

平成 27 年 5 月 1 日
沖縄電力株式会社

ガス供給事業の開始について

当社は、電力の安定供給や地球温暖化対策等を目的に、平成 24 年度に天然ガスを燃料とする吉の浦火力発電所の運転を開始しております。

天然ガスは、環境性や安全性に優れており、発電用燃料としての用途に加え、産業用や商業用の燃料として幅広い需要があることから、平成 26 年 3 月より吉の浦火力発電所構内にて、ガス供給設備の建設、試運転を進め、本日より本格的にローリー一車による LNG（液化天然ガス）供給を開始する運びとなりましたのでお知らせいたします。

供給にあたっては、当社が吉の浦火力発電所構内で LNG 出荷設備の運転管理を行い、LNG の輸送、販売は当社グループ会社の株式会社プログレッシブエナジー（以下、PEC）が行います。

PEC は、LNG を同社が設置運営するアワセ供給センターに輸送し気化・付臭を行った上で、導管によりアワセゴルフ場跡地へ進出した需要家へ供給いたします。

当社グループでは、お客さまの高度化・多様化するニーズに応えられるよう「総合エネルギーサービス」の提供を推進しており、環境性や安全性に優れた天然ガスの供給開始は当社グループの将来を切り拓き、総合エネルギー事業者への新たな一歩となります。



別紙：ガス供給方法、供給設備および(株)プログレッシブエナジーの概要

ガス供給方法、供給設備および(株)プログレッシブエナジーの概要

1. ガス供給方法

当社が行うガス供給方法は以下の2通りです。

- ・ローリー供給：液化天然ガス(LNG)をタンクローリー車にてサテライト設備まで輸送し供給
- ・導 管 供 給：気化したLNGを導管にて供給

2. ガス供給設備の概要

○ローリー出荷設備(ローリー供給)

- ・設置場所：沖縄電力株式会社 吉の浦火力発電所構内
- ・設備構成：ローリー出荷ゲート(2ゲート)、計量用トラックスケール 等

○ガス製造設備(導管供給)

- ・設置場所：沖縄電力株式会社 吉の浦火力発電所構内
- ・設備構成：減圧設備、温水式LNG気化器、付臭設備、ガスクロ装置 等

3. (株)プログレッシブエナジーの概要

- ・本 社 所 在 地：沖縄県宜野湾市嘉数二丁目3番9号
- ・代表取締役社長：高木 直久
- ・資 本 金：1億円
- ・出 資 会 社：沖縄電力(株)、沖電企業(株)、(株)沖電工、
沖縄プラント工業(株)
- ・事 業 内 容：ガス事業(ガス等の製造および販売)、
自家用発電システム、可倒式風力発電システム(建設)、
エネルギー管理支援 等
- ・設 立：2001年(平成13年) 8月
- ・従 業 員 数：15名(平成27年4月1日現在)

以 上